

子どもにツケをまわさない

自民党

www.jimin.jp

埼玉県
議会議員

地域が主役 熊谷から元気を発信します！

てつやNEWSレポート2014.Vol.20



地域防災力の強化へ

2月、熊谷市で観測史上最多の62センチを記録するなど、各地で予想を上回る大雪に見舞われました。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。より一層、災害に強い安心・安全のまちづくりを目指したいと思います。

てつやが心配していた危機感が現実のものとなり、その対応に走り回りました。実は、2年前の12月、埼玉県議会質問にて「地域防災力の強化」について問うていました。

県民の安心・安全の確保には地元建設企業が大きく関わってきます。ところが政権交代後、3年半、『コンクリートから人へ』のキャッチフレーズの下、公共事業費が大きく削減。土木工事の建設業許可を持つ230社のうち建設機械を保有しているのはわずか34%。県内でたった79社です。生活道路の「雪かき」など県民の生活に直結する対応には建設業者みなさんの協力体制は必須です。インフラの整備などを含め、今後の建設機械保有台数も踏まえ、災害時に地域の建設企業が素早く十分な力を発揮できるように対策を取るよう要望。県土整備部は埼玉県建設業界各支部と定期的に各地域における防災協力体制の確認を行うことを約束しました。

小林 てつや



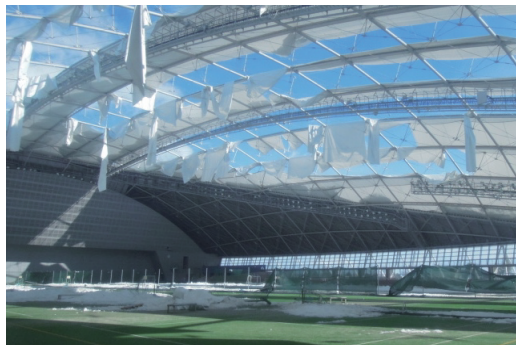
てつやの
実践

すばやい行動！ すばやい対応！

熊谷ドーム 来年4月再開



平成26年2月15日熊谷ドーム外観



熊谷ドーム内 復旧作業は平成27年の7月まで2年間

補正予算は約16億円。平成27年4月から一部使える見込みです。多大なご迷惑をおかけ致しますが、お待ち頂きますようお願いいたします。

雪害ビニールハウス 農家救済へ



大雪により被災した熊谷市の「いちごファームkumagaya」への知事の雪害視察に同行。また、農業用ハウスの状況確認と対策に野中あつし衆議院議員とともに走り回りました。

被害額は県北部を中心に野菜、花植木、畜産など55市町村で計229億円に達しました。ビニールハウスの撤去・復旧に必要な経費の一部を助成し、被災農業者の営農再開を支援します。この事業は、国の補助金を活用し、立て直す費用の9割まで国・県・市で助成することになりました。

ラグビーW杯 オール埼玉で頑張ろう！



若きラグーマンたち

3月3日、埼玉県ラグビー協会副会長、ラグビーワールドカップ2019埼玉招致埼玉県議会議員連盟会長として、富岡清熊谷市長、松浦紀一市議会議長と共に上田知事を訪問。上田清司知事にW杯招致委員会の会長就任の要望をさせていただきました。

上田知事から「オール埼玉で頑張らしましょう」という前向きな言葉を頂きました。県民、市民の皆さんのご期待に応えられるよう頑張らさせていただきます。



profile

●小林 哲也 ●自由民主党 ●埼玉県北6区 ●1959年4月5日生(55歳) ●平成15年 埼玉県議会議員選挙初当選 ●平成23年 埼玉県議会議員選挙連続3回当選 ●熊谷市健全育成市民会議 三尻支部長 ●NPO法人 日本モンゴル友好協会理事 ●NPO法人 マイスターバンク理事 ●埼玉県ラグビーフットボール協会 副会長 ●熊谷市バドミントン協会 会長 ●熊谷市ソフトボール協会 会長 ●熊谷市スキー連盟 会長 ●保護司 ●桜ファンクラブ 副会長 ●ラグビースクール 第一期生 ●平成19年 県土都市整備委員長 ●平成20年 文教委員長 ●平成21年 企画財政委員長 ●平成22年 環境農林委員長 ●平成23年 地方分権行財政改革特別委員会委員長 ●平成24年 次世代人材育成・文化・スポーツ振興特別委員長 ●平成25年 埼玉県議会運営委員長 ●自由民主党熊谷支部支部長 ●緊急経済対策特別委員会委員長 ●埼玉県都市計画審議委員 ●ラグビーワールドカップ2019招致埼玉県議会議員連盟

ムサシトミヨ世界の宝へ ユネスコ未来遺産

ムサシトミヨをまもる会

日本ユネスコ協会連盟第5回プロジェクト未来遺産に登録された、絶滅危惧種の淡水魚ムサシトミヨの保護活動を進めている「ムサシトミヨをまもる会」(竹内章会長・会員42人)の方々と対談してきました。

シリーズ vol.8



てつやの対談

ムサシトミヨを守り続け26年 百年後の子どもたちへ伝えたい

てつや ユネスコ未来遺産登録、本当におめでとうございませう。埼玉県民、熊谷市民を挙げての喜びです。これまで様々な苦難を乗り越えられてきたと思います。ムサシトミヨを保護するため、県も元荒川流域の土地を買い上げ、文化財にさせて頂きました。

布施田 昭和30年代の久下地域はあちこちに湧水がありムサシトミヨはどこにでもいました。ところが今や絶滅危惧種となり清流にしか生きられませんが、流域の土地を守ることはそのまま保護につながります。家庭からの生活雑排水、下水の管理も重要です。

山本 まもる会の会員たちは高齢化しています。熊谷市立久下小や佐谷田小、東中学校の子どもたちが熱心にムサシトミヨの増殖に協力してくれています。本当にありがたい。

てつや 世界で唯一のムサシトミヨの生態を知ることが子どもたちの環境教育になりますね。それはまた大きな熊谷の「誇り」でもあります。

江守 熊谷市立東中学校は当会設立の2年前からピオトープを作り保護を始めていました。一方で、トゲウオ科の珍しい魚がいると新聞発表されると、タモを持ち魚採りに来る人が現れ会員がパトロールするようになりました。

400M流域を千500Mに広げたい

てつや 未来遺産とはある意味、「百年しっかり守るといふ条件でもありません。後継者づくりも必須かと思いますが、現在、最も腐心されていることは何でしょうか?

江守 元荒川保護区域、400Mの間を2万2千匹のムサシトミヨが行ったり来たりして遊泳し、水草で巣作りをし、子育てをしています。この狭い流域の中で血縁関係が濃くなり、遺伝子変異も起きてきますから、絶滅する可能性があります。保護流域を広くすることで解決の糸口となります。

てつや わかりました。それには集落排水の整備も必要になりますね。流域

が傷んでいたり、汚れていたりするのは、子どもたちにツケを残すことになりませう。

山本 もう一つの悩みは4月から9月までの流域の草刈りです。毎月第1と第3日曜日に草刈りをしています。70歳のゴミ袋40個くらいになります。百歳連ぶのも一苦労。70代の私たちにとても手に負えません。ですから、市民のボランティア応援がぜひほしいのです。

布施田 年間約2千人が市外、県外から見学にやってきます。ムサシトミヨの棲む清流の周りが雑草だらけでは恥ずかしいですから。この熊谷の宝、世界の宝の場所をみんなの手で守って欲しいと思います。

美しい清流の元荒川

草刈りボランティア大募集!

水に親しむ工夫

JC(熊谷青年会議所)とタイアップ

てつや 子どもたちが水に親しむきっかけづくりをされていると聞きました。

江守 はい。熊谷青年会議所の水辺ネットワーク企画の一つで街の中心を流れる「星川」で、星川に棲む魚とムサシトミヨの展示を2度開催しました。今年も企画しています。また、星川を賑やかにするためにヘラブナを25匹寄付しました。

てつや JCとのタイアップは素晴らしい。楽しみます。昔からあるものをしっかり磨き上げ、深く深く知ることが環境や文化を守ることになりませう。市民お一人お一人の中に、世界の宝・ムサシトミヨを「守ろう」という意識が高まることを期待したいです。今日は本当にありがとうございました。

サロンてつや Salon de tetsuya

理想を希望のまま終わらせないために!

そのために様々な活動を行う日々。「てつや」の「記録」をじっくりとご覧ください



聖天様豆まき

上田知事へ首長雪害陳情

雪害 いちごファーム kumagaya への知事同行

熊谷市ソフトボール協会 会長杯開幕

熊谷市スキー大会

埼玉県グランドゴルフ大会

ご意見をお寄せください

小林てつや県政調査事務所

Fax048-530-1210 24時間受付中

〒360-0847 埼玉県熊谷市籠原南 2-18

TEL 048-530-1211

E-mail : tetsuya@ps.sksy.ne.jp

http://www.guts-kobayashi.com/

【お知らせ】 県熊谷会館 廃止へ

県熊谷会館(熊谷市末広)が来年4月1日をもって廃止になります。同会館は約6億4千万円をかけ昭和46年にオープンし、約1500人収容の施設ですが稼働率が60%と落ち込み、老朽化と維持費が高いため閉館が決定しました。寂しくなりますが、ご理解頂ければと思います。